



マンガに見る方言

日本語学基礎演習

国文学科

日本大学文理学部

NIHON UNIVERSITY

Department of Japanese Language and Literature

はじめに

関西弁キャラクター

方言ステレオタイプ

人気作品の方言の使われ方

外国人キャラクターの方言

各雑誌の方言使用傾向

方言使用キャラクター比較

検索

印刷用PDF

- ▶ 日本大学文理学部国文学科サイト
- ▶ お問い合わせ

前のページへ

作品内での方言の扱われ方について

国文学科2年 高橋亜弓

全6作品のうち関西弁について触れることがなかった『ラブラブ・ショック』と、ギャグ漫画であり一貫したストーリー性のない『チョココミ』を対象外とした他の4作品において、“関西弁”そのものがどのように扱われているのかを分析した。

分析対象データ

表1 <対象作品・キャラクターデータ>

作品名	作者	連載開始年	対象キャラクター	恒常/臨時	位置づけ
ご近所物語	矢沢あい	1995～	西野ジロー	恒常的	ヒーローの仲間
			田代勇介	臨時的	ヒーローの仲間
世紀末のエンジェル	倉橋えりか	1999～	草太郎	恒常的	ヒロインの仲間
ソラソラ	槇ようこ	2000～	及川空子	恒常的	ヒロイン
			佐久間ヒカル	臨時的	ヒロイン
たらんたランタ	槇ようこ	2006～	三木三智也	臨時的	(サブ) ヒーロー
			その他3人	臨時的	ヒーローの仲間

分析方法

作品中の、方言話者が自分の関西弁について話す場面やその聞き手達が関西弁について反応する場面を取り上げ、作品内での関西弁の扱われ方を分析する。

分析方法

『ご近所物語』
<p>*場面 田代は、ヒーローと言い争う場面で無意識のうちに使っている 西野は、一時的に田代に関西弁がうつったとき、田代が関西弁を使うことに対し「気になるなー」と言っている (ただしこの台詞は、言い争う二人の背後で一人ぼやくように書かれており、字も小さな手書き文字である)</p>
<p>*特徴 関西弁の使用はサブキャラのみ 関西弁に関する発言は独り言で終わっている</p>
『世紀末のエンジェル』
<p>*場面 草太郎が初めて関西弁を使ったとき、聞き手の2人が「関西弁!?’と驚いているが、この他に関西弁について触れることはない</p>
<p>*特徴 関西弁の使用はサブキャラのみ 関西弁に対しての反応は1コマで終わっている</p>
『ソラソラ』
<p>*場面 空子は、転校時に標準語を喋れないことを気にしている(関西弁を使いたいが、標準語でなければ孤立するのではないかと心配している) しかし、空緒(ヒーロー)に「誰かに合わせる必要はない」と言われ、その後関西弁について触れる話はない</p>
<p>*特徴 関西弁の使用はヒロインのみ 関西弁についてヒーローとやり取りしている</p>
『たらんたランタ』
<p>*場面 ヒカルは、関西弁をこわいものだとして使わないようにしているが、怒ったときに勢いで話してしまい、その後関西弁を使ったことを後悔している 三木と他の3人は、ヒカルの関西弁を聞いて冷やかしている</p>
<p>*特徴 関西弁の使用はヒロイン・サブヒーロー・サブキャラ 関西弁について、ヒカルは常時使わないように意識している</p>

90年代の作品では、関西弁を話すキャラクターは全員がサブキャラである。また関西弁そのものについてはほとんど語られることがなく、関西弁は軽く受け流されている。90年代の作品における関西弁は、台詞数の少ないサブキャラの個性付けに利用されている。

00年代の作品では、2作品ともヒロインが関西弁を話している。また90年代の作品と比べると、作品の中で関西弁についてより強く触れていて、ストーリーの展開における重要性が高いといえる。

ページ TOP へ